



2021年8月20日

各位

会社名 株式会社エンバイオ・ホールディングス
代表者名 代表取締役社長 西村 実
(コード番号：6092)
問合せ先 経 理 部 長 長谷川 忠玄
(TEL. 03-5297-7155)

共同出資による新会社設立に関するお知らせ

～脱炭素社会の実現に向けて～

株式会社エンバイオ・ホールディングス(代表取締役社長/西村実 本社/東京都千代田区)は、本日開催の取締役会において、株式会社シーアールイー(代表取締役社長/亀山忠秀 本社/東京都港区、以下「CRE」といいます。)と共同出資により新会社を設立することとなりましたので、下記のとおり、お知らせいたします。

記

1. 新会社設立の背景と目的

当社は、1999年の創業以来、環境保全に貢献する事業に継続して取り組んでまいりました。土壌汚染をエンジニアリングで解決する土壌汚染対策事業、汚染された土地の有効活用を目指すブラウンフィールド活用事業、太陽光発電などによる自然エネルギー事業です。汚染地の再生とは別の切り口で土地を有効活用するアプローチとして開始した自然エネルギー事業では、再生可能エネルギーを利用した発電事業を行っております。太陽光発電所、バイオマス発電所を国内外で35発電所、40MW(開発中含む)規模で展開、豊富な発電・運用実績によるノウハウを有しております。

CREは、現在、物流施設を中心に約1,600物件、約172万坪(約570万㎡)(2021年4月末時点)の不動産の管理運営を行っております。物流不動産特化の管理会社としては、国内最大規模となり、サービス領域においては、物流不動産開発・テナントリーシングから竣工後のアセットマネジメント、プロパティマネジメントまでのトータルサービスをワンストップで提供しております。物流不動産開発では、物流施設「LogiSquare(ロジスクエア)」のブランドを展開。「ロジスクエア草加」(2013年6月竣工)から「ロジスクエア三芳Ⅱ」(2021年3月竣工)まで、約8年間で20棟の物流施設を開発しております。

これまでも、CREにて開発する物流施設「LogiSquare(ロジスクエア)」には太陽光発電システムを導入してまいりましたが、この度、「ロジスクエア」の使用電力を100%再生可能エネルギーへ転換することを目的として、「ロジスクエア」の屋根を活用したグリーン電力供給を主な事業とする新会社を両社で設立することといたしました。今後の展開としては、「ロジスクエア」シリーズにおいて相互に再生可能エネルギーを融通し合うスキームの構築や、CREグループが管理運営する第三者施設への再生可能エネルギーの供給も視野に入れて事業を展開してまいります。

新会社を通じて「ロジスクエア」シリーズの脱炭素化に向けた取り組みを拡大すると共に、CO2排出実質ゼロを目指す事業所への再生可能エネルギーの電力供給等により、脱炭素社会の実現に向けた社会的責任を果たしてまいります。

2. 設立する新会社の概要

(1) 名 称	株式会社エンバイオC・エナジー
(2) 所 在 地	東京都千代田区鍛冶町二丁目2番2号
(3) 代表者の役職・氏名	代表取締役社長 横溝 透修
(4) 事 業 内 容	グリーン電力供給事業
(5) 資 本 金	1,000万円
(6) 設 立 年 月 日	2021年8月下旬(予定)
(7) 決 算 期	3月
(8) 出 資 比 率	株式会社エンバイオ・ホールディングス 85% 株式会社シーアールイー 15%

3. 株式会社シーアールイーの概要

(1) 名 称	株式会社シーアールイー
(2) 所 在 地	東京都港区虎ノ門2-10-1
(3) 代表者の役職・氏名	代表取締役社長 亀山 忠秀
(4) 事 業 内 容	物流施設の賃貸、管理、開発、仲介、及び投資助言
(5) 資 本 金	3,071百万円(2021年4月30日現在)
(6) 設 立 年 月 日	2009年12月22日

4. 日程

(1) 取締役会決議日	2021年8月20日
(2) 新会社設立日	2021年8月下旬(予定)

5. 今後の見通し

本件が2022年3月期の当社連結業績に与える影響は軽微であります。なお、今後の業績に与える影響については、来期以降の業績予想に織り込んでまいります。

以上